

桐生市の教育 (最終回)

⑫ 青少年野外活動センター

青少年野外活動センターでは、梅田町の豊かな自然を生かし、親子で楽しめるような活動を多数実施しています。今回は今年度青少年野外活動センターで実施した主な活動を紹介します。

問い合わせは、青少年野外活動センター（☎322644）へ。

初めてのキャンプ生活を親子で体験しよう



テントの設営

平成30年9月1日(土)から2日(日)までの1泊2日で実施し、親子7組21人が参加しました。
あいにく2日とも雨模様でしたが、参加者はテントでの

宿泊を楽しんでいました。

キャンプを本格的に始めたいと話している家族もおり、キャンプに興味をもってもらうためのよい機会となりました。

親子で古生代の化石を採取しよう

平成30年10月6日(土)に実施し、親子20組60人が参加しました。

はじめに群馬県古生物研究会講師による講義を受けた後、県内でも山肌から直接化石を採取することができる数少ない場所である梅田町五丁目の高仁田沢しやにたうざに向かいました。

鍾乳洞しやうにゅうどうの見学では、鍾乳洞の中のコウモリの多さに参加者は一様に驚いていました。化石の採取では、参加者が手に取った石をルーペで観察し、講師への質問のための行列ができるなど真剣な様子が伝わってきました。その結果、フズリナ、ウミユリなどをはじめとした数多くの化石を採取することができました。採取した化石の標本を作り

終えた参加者は満足そうな表情を浮かべており、「貴重な体験ができた」という声を多数聞くことができました。

親子で門松を作り、新年を迎えよう

平成30年12月15日(土)に、親子24組61人が参加し、地元桐生でそろえた梅、わら、竹松を使って門松を作りました。竹をのこぎりで切る、わらを巻きつける、縄をえぼ結び(たわら結び)に結ぶなど、慣れない作業に苦戦している様子でしたが、講師に質問しながら完成に向け取り組んでいました。

多くの参加者が「家族で協力し、きれいに出来上がった門松を玄関先に飾り、平成最後の年をいい年にしたい」と話していました。



門松を作る様子

今月の表紙

2月10日(日)に開催された第65回桐生市堀マラソン大会の最終スタートとなったファミリー部門の様子です。ゲストランナーの金子晃裕さんと樋口陸さんもスタートに加わり、子どもと一緒に笑顔でスタートを切りました。

人口と世帯

(1月31日現在)

人口	111,777人 (-255人)
男	53,843人 (-112人)
女	57,934人 (-143人)
世帯	49,789世帯 (-78世帯)

()内は前月比

今月の納税

市税納付は便利な口座振替で

納め忘れの心配や、納期ごとに金融機関に行く必要がなくなります。新年度の納税に向けて、ご検討ください。問い合わせは、納税課(☎内線235・236)へ。

広告